

総務文教常任委員会所管事務調査（総務課・税務課）

○開会及び閉会

令和3年9月2日 午前10時20分～午後4時20分

○出席委員の氏名

総務文教常任委員会	◎難波 修二	○向山 博	富樫 順悦
	柳谷 要	田村 陽子	
経済建設常任委員会	◎永井 浩	○赤石 勝子	熊谷 雅幸(～15時)
	淀谷 融	金安 英照	(午後のみ)

○説明員

総務課	課長 渡辺 貢	室長 今野 満	主幹 坂口 幸夫
	係長 坂野 孝洋	係長 河西 慶人	係長 工藤 伸也
税務課	課長 名越 義博	主幹 竹内 恒雄	係長 福岡 敦

○出席した事務局職員

事務局長	福原 明美	庶務係長	和田 慎一
------	-------	------	-------

○調査事項

現地視察 風力発電施設

総務課調査

- ①財政状況について
- ②民間企業人交流プログラム事業について
- ③地域支援員の配置に係る現状と課題について
- ④らんらん号のアンケート調査結果について
- ⑤その他

税務課調査

- ①徴税全般の状況及び今後の動向について

○総括質疑

○意見調整（総務文教常任委員会のみ）

○その他打合せ事項（総務文教常任委員会のみ）

○難波委員長 皆さんおはようございます。

学校訪問に続いて、第2回目の総務文教常任委員会の所管事務調査ということで、本日は現地視察と、午後から総務課・税務課の調査を進めたいというふうに思います。

このほかにもその他で、打合せ等ありますので、非常に盛りだくさんの内容になると思いますので、是非進行につきましてスムーズにいきますように、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

簡単ですけれども、開会にあたっての御挨拶に変えたいと思います。

今日1日、よろしくお願い致します。

○難波委員長 いいですか。そんなことでちょっと字句をいじってするというので、あくまでも自治体の立場で作っているから、こうなるんだよね。

それから、野村さんのやつの取り扱い。陳情の。9月にやるかどうか。

野村さんの陳情書への回答ということで皆さんに先日ね、お渡ししたと思うんですけども、これを9月の定例で、これで良ければこれで進めるかどうかを相談したいなと思っています。基本的なことなんですけども、何回か打ち合わせをして、本人の意見の聴取のときも題している陳情書からもさらに進んだことを言い始めているでしょ。それはもう答えるべきではないと思って。あくまでも陳情書で言っているその4点について答えましょうということを確認して、作ったんですけど。最後にということ、名指しで二人のね職員をああいいうふうに言っていることに対しては少し厳しく、反論じゃないけども、言わなきゃだめだなと。

○田村委員 私はそこが一番気になって、逆にね。確かに最後の町長、行政の責任、必要不可欠の職員でありとか、この優秀なということとか、そういうものというのはあくまでも主観的な部分、みんながそう思っているんですけども。なんかこういうふうにかくということにちょっと私はどうかかなと思って、最後の方に人格高潔とかね。こういうものというのは、ここに書かなくてもいいんじゃないかなという気がしたんですけど。町民からの信頼も厚い職員でありますとか、それでいいんじゃないかなと私は思っているんですけど。

○難波委員長 副町長に関しては、町長の選任同意を求める際の議案の中にも必ずこういうことを書く。だから、そういう上でも議会としても選任に同意しているわけでしょ。だから議会としては副町長については、そういう人間であるということは、それは押しも押されもせぬ事実だし、そういうことで選任同意しているということは。

○田村委員 それは町長の主観が。

○難波委員長 いや主観でなくて、それを我々は良しとしている。

○田村委員 それはもちろんそうです。そうですけど。いろんな、議会として、総務文教委員会として、優秀じゃないとかもちろん思っていないですけども、だけどこれ、私はちょっとこの。

○柳谷委員 当然選考の基準の中に、暗黙と言ったら変な表現だけど、当然人格的にやっぱり完成度を高く求められる、そういう特別職というね職に就いているという、そういう意味だから、この文言そのものの、どうなんだろうね。一般的に新聞の三面記事にどっかの副町長が不始末を犯したという時にね、その表現とはまた違うことではないかなと思うけどね。

○田村委員 町民からも信頼が厚い職員である。私はそれで受け取れると思うんですけども。ここで人格高潔なという、本当に、逆に言えば、野村さんが言っていることがね正しいとはもちろん思っていないよ。大切な職員であり、町民からの信頼も厚い。

○難波委員長 人格高潔をカットすれということ。

○田村委員 私はどうもこの箇所に。

○富樫委員 この文言は、議決された文言そのままですよ。

○難波委員長 そこまでは調べてないけど。

○柳谷委員 いつも使うわね。たいていこんなのを使う。

○難波委員長 口頭で町長はそういうことを言っていると思うよね。

○向山副委員長 言ってるよね。

○富樫委員 いいでしょそれは。犯罪者呼ばわりしているわけだし。

○難波委員長 犯罪者扱いしているから、それはちょっと許しがたいなと思って。

○柳谷委員 ほかに質疑なければいいでしょ。

○向山副委員長 いいと思います。

○田村委員 特にそういう言葉がなくても十分通用する文書になると思うし、お二人のことを必要だと、不可欠だと言ってるわけだから、それでいいと思うんですけどね。と私は思ってきたんですけど。

○柳谷委員 正味3ページ半。これやっぱり苦労したと思いますよ。本当に。

○難波委員長 最初にねあげた時からずっとこのこと考えていて、結局は書かなきゃならないんだろうなと思って、時間はかかりました。

○向山副委員長 いいんでないですかこのままで。

○富樫委員 うん、そう思うよ。

○柳谷委員 よく作られたね。

○難波委員長 一応私としては、議会の総意としてね、こういうかたちで回答するという、そのことだけは10人で確認してほしいなとそういうふうに思っています。

○田村委員 この優秀だとか。

○難波委員長 優秀なことは間違いないでしょ。そうでなかったら町長にも副町長にもなれないんだからさ。だけどもとんでもない酷い・・・な中で、高圧的な態度で企業をいじめていた酷い職員なんて言われているわけだから、そうではないと、優秀な職員だよと議会が言ってあげなかったらあまりにも可哀想でしょう。

○柳谷委員 僕はこれでいいと思うけどね。ちょっと持ち上げすぎかなという気はする

けど。

○難波委員長 まあまあ、その辺は勘弁してほしいんですけど。

○柳谷委員 ・・・・と客観性とバランスの問題で、冷静な書き方という・・・は別にしても、かなり主観的な文書と捉えられるかもというね。

○田村委員 私もそう思うんですよ。最初の優秀な職員は良しとしても、この人格高潔というのは、本当に主観が入る、左右されることだと思うので。

○柳谷委員 少数意見であっても、田村さん、発言を指摘したというその指摘責任は果たしているわけだから、それはそれで言わないよりは言った方がいいことなんだけど。

○田村委員 私は今日、発言しようと思ってきたんですから。皆さんでこれでいくということで決めたら、それはそれで。

○富樫委員 みなさんがそれぞれ人格高潔とっていないのであれば削除すればいいし、皆さんが高潔とと思っているのであれば、このままで問題ないでしょう。

○柳谷委員 私も議員になって。

○田村委員 難しくないですか。だって、町民の人が皆さん、一部の、私たちは一部しか知らないんですよ。だから、そういう部分も含まれるから、含まれると思うんですよ。決して高潔でないとは思ってないですけども。

○富樫委員 議員がそう思っているって出すわけだから。一般町民がどうかというのは、議会からの回答だから、議員の皆さんが人格高潔とっていれば。

○田村委員 それはわかります。

○富樫委員 であれば問題ないと思うけどね。

○田村委員 全部を知らないから。それはだって責任があると思うので。そこがちょっと引っかかるころだなと思っておりました。これは少数意見です。

○難波委員長 意見として承りますけども、だからと言ってだめということではないということで、51%で良しとしてください。

○柳谷委員 3ページ目の真ん中辺に思慮という言葉ね、思料という言葉遣いが正しいんでないかと調べてみたら、これでいいんだけども、思慮というのは人に対して名詞などを相手に使う言葉、それから思料というのは動詞に対して使う言葉というんだよね。非常に練られた文書だということはこれでわかるよね。

○難波委員長 一般的には使わないんですけどね。思料ってね。

○柳谷委員 思料というのは法律用語だもんね。行動に対しての。

○田村委員 4点だけの回答でもちろんいいと思います。

○難波委員長 そういうことでそれでは、これで9月でやることでいいですか。
これどうしましょうね。これ全部読み上げるという格好で、これをね、せっかくね、全部読み上げる格好で

○柳谷委員 10分で読める。

○難波委員長 読むということ。

○向山副委員長 10分ならきついね。

○難波委員長 きついね。

○田村委員 やっぱり読み上げないと。

○難波委員長 読んだ方がいいよね。

○田村委員 私はやっぱり読み上げて、その場で読み上げるほうがいいと。

○向山副委員長 15分くらい。

○難波委員長 これは最終日になるの。議運の関係だけど。

○福原事務局長 勝手なイメージですよ。イメージですけど、中日一日慣例でいくと空けるので、三日目に決算特別委員会やってから、3時くらいからの再開でとなったときに、いつもの流れでいくと認定をして、そのあと議案に戻って、陳情やって、意見書4本やって、追加議案で補正が1本上がりそうな話も聞いているので、4時5時でどうかと。

○富樫委員 総括長くなれば結構かかるから。

○福原事務局長 時間内に終われない可能性があるなと思って、一般質問終わった後に、一日目に陳情ができれば、これもボリュームあるので、一般質問終わった後に陳情やってしまうというのも時間の短縮するには一つの手かなと。議運に諮っていないので、皆さんの意向もあるかなと思ってはいますけど。ボリュームがあるので、一日目に持ってこれたらと思っています。

○難波委員長 これを本会議で報告して、これをつけて本人に回答してやるんでしょ。

○福原事務局長 そうです。

○難波委員長 これは本人に行くと。

○柳谷委員 陳情は本人に通知行くの。

○福原事務局長 はい。陳情の結果も請願と同じように通知します。

○柳谷委員 今はするの。昔はしっぱなしのような気がするけど。

○田村委員 一日目に持ってくるかどうかというのは。

○難波委員長 それは議運の中で。

○福原事務局長 議案のボリューム見ながら、検討したいと思います。両委員長さんの報告なども多くてどうしようという感じなんなんですけど。

○難波委員長 長いけど、読み上げます。

○柳谷委員 やっぱり背任というのは犯罪だからね。公人だから何言われてもいいということにはならない。ちょっと勇み足のような気がするけどね。

○富樫委員 公人の場合は背任と言っても何の罪もないんだって言ってたよね。それこそ・・・結果あるんだよね。

○難波委員長 ということで、本日は長きにわたりまして、お疲れ様でございました。

総務文教常任委員会委員長

難波 修二 